

佐久市佐久っと支援金事業 自己評価報告書

評価日 平成31年3月29日

団体名	中込商店会協同組合		
事業名	地域協働によるまちゼミ事業		
対象経費	1,184,976 円	支援金交付対象経	1,184,976
支援金額	592,000 円		

事業の目的・内容	<p>目的</p> <p>小規模店舗が大型店・量販店と品揃えや価格で対抗することが難しいため、商店街および個店が地域コミュニティの中心として地域住民の役に立てることをアピールし、商店の存在感、存在意義を高め、商店街と商店のファンをつくることを目的とした。また高校生をはじめ地域に住む色々な知識や技術を持つ人も地域の財産であり、そのような人の講座も開催し、より幅広いお客様に参加してもらえる多彩なゼミを目指した。</p>
	<p>内容</p> <p>受講料無料で店主やその業界のプロ、あるいは地域の名人・達人の知識や技術・ノウハウを教える少人数制の講座を年間4回開催した。なお、材料費が必要な場合は告知の際に明記し、参加者に負担してもらった。</p> <p>告知はB4判のチラシ40,000枚を新聞折り込み、500枚を各店店頭に掲示および来店客に配布した。インターネットのWebサイトおよびFacebookにも掲載した。</p> <p>講座の都度、アンケート調査をし、まちゼミに対する意見、商店街に対する意見を集積し、まちづくりに役立てた。</p>

事業の活動実績	<p>平成30年度は計画どおり年4回のまちゼミを開催した。多彩な講座で参加者に楽しんでもらうことに主眼をおき、年間の講座数で前年度の92講座よりも増やすことを目標としたが89講座にとどまった。</p> <p>参加者数も前年度の765人に対して700人と減っているが、まちゼミは「少人数制」で参加者と十分なコミュニケーションをとることが重要であるため、この減少はあまり問題ではないと考えられる。むしろ1回の講座で10人～15人と集まると、店とお客様の信頼関係づくり、店のファンづくりができないのでは、と懸念される。</p> <p>参加者のアンケートでは「大満足」「満足」がほとんどを占め、大変に好評だった。ただ、「すぐに定員になってしまって、なかなか参加できない」と言われる講座もあり、できるだけ複数回開催するなど要望に沿うよう努めた。大人数だと十分なコミュニケーションがとれないけど、少人数に絞るとすぐに定員になってしまって参加をお断りすることになってしまう、少人数で講座の回数を増やすと講師の方の負担が増すという悩みもあるが、それぞれ工夫して開催している。</p>
---------	---



事業の成果・効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゼミの参加者がお客様になるという直接的な効果があった。</li> <li>・ゼミ終了後、友人同士で「お昼食べて行こうか」など、商店街への波及効果があった。</li> <li>・「中込はいつも色々企画してがんばっているね」と、商店街全体のイメージアップになった。</li> <li>・少人数で話ができるため、商店街のまちづくりに対するご意見、グリーンモールの活用や空き店舗の活用、イベントの開催や次のゼミに向けた改善点や講座の希望などを細かく聞くことができた。</li> <li>・まちゼミの本来の趣旨である、お客様にも商店にも商店街にも良い「三方良し」の事業として実施することができた。</li> </ul>
----------	--

自己評価	事業は申請どおり実施できた	<input checked="" type="radio"/> 1 できた <input type="radio"/> 2 概ねできた <input type="radio"/> 3 あまりできなかった <input type="radio"/> 4 ほとんどできなかった 自己評価を記入 開催時期、回数とも予定どおり実施できた。
	事業の実施によって、期待した効果あげることができた	<input type="radio"/> 1 できた <input checked="" type="radio"/> 2 概ねできた <input type="radio"/> 3 あまりできなかった <input type="radio"/> 4 ほとんどできなかった 自己評価を記入 前年度より講座数を増やす目標は達成できなかったが、ほぼ同数の講座を開催できた。
	実施計画書と実績報告書の活動費の内訳について	<input checked="" type="radio"/> 1 ほとんど同じ <input type="radio"/> 2 多少の変更があった <input type="radio"/> 3 大幅に変更している 主な理由（2、3と答えた場合のみ）
	その他、評価すべき点等	まちゼミをきっかけに始まり、その後も定期的に開催している講座があり、このまま定着することを期待している。（三味線講座・健康マージャン講座）

※ 自己評価の欄は、番号に○を付けてください。評価は、客観的自已診断です。

今後の事業展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成23年度から8年、26回のまちゼミを開催してきて、中込商店街のイベントとして定着してきた。さらに、お客様から多くの新たな講座の要望があり、また同じ講座を何回も開催している場合でも参加希望者が減らない講座も多くある。今後も継続して開催するとともに、より参加店を増やし、地域の協力を得て多彩な講座を開くことを目指す。</li> <li>・商店側が「こんな講座では誰も参加してもらえないかな」と心配してゼミを企画できないケースがあるようで、商店側ももっと気楽に「講座はこんな簡単な話をします。お茶を飲みに来てください」というスタンスで企画できるよう商店街全店に勧める。</li> </ul>
---------	--